

# FAX 飛躍

JR東労組東京地本青年部

36交渉の時系列を明らかにします！

職場現実を鑑み、

地本から締結を求めました！

- 4月26日 東京支社総務部長名「社員の皆さんへ」掲示
- 4月25日 18時30分 大崎運輸区3カ月締結
- 4月24日 労基署からも地本の方針や方向性に問題がないことやアドバイスを受ける。  
安全と健康が保障される職場を実現する36協定締結を求める怒りの緊急集会を開催し、172名が結集！  
突如会社から提案があり、21時50分 14事業場1年締結
- 4月23日 東地申第65号交渉 改善や回答が得られず会社が  
なおも1年締結に固執する為、交渉は対立 会社は年休の留保を含む二重の勤務作成を指示  
東京地本として緊急集会を決定
- 4月19日 東地申第65号「職場に疲弊と不安を与えず、安全で健康が保障される職場の実現に向けて、全15事業場の早期の36協定締結を求める」を申し入れ
- 4月15日 東地申第63号交渉②
- 4月10日 東地申第63号交渉①
- 4月2日 東地申第63号「労働基準法第36条第1項の規定に基づく時間外及び公休日労働に関する協定」を申し入れ

人命軽視を許さず、全組合員で安全な職場をつくりだそう！